

公益社団法人 神奈川県病院薬剤師会 会長 高尾良洋
公益社団法人 神奈川県薬剤師会 会長 加藤昇一

専門性向上のための病院薬剤師会と薬剤師会の合同研修会

褥瘡治療薬サミット in かながわ2015

褥瘡医療は多職種連携が必要で、在宅医療に欠かせない領域であり、特に薬剤師の薬物治療支援が重要な分野であります。それを実現するためには、薬剤師は褥瘡に関する臨床的な基礎知識の習得や薬剤の使い方など知識の向上がとても大切です。医師や看護師などと一丸となって褥瘡に患っている患者さんを早く治癒させるために、褥瘡の薬物治療への積極的な薬剤師の参加を推進し、医師との協働薬物治療管理を是非とも実践しましょう。

1. 日時：平成27年3月8日(日) 9:00(受付開始8:30)～16:30(予定)(事前申し込み制)

2. 会場：横浜市立大学 福浦キャンパス 看護教育研究棟 (横浜市金沢区福浦3-9)

- JR「新杉田駅」または京浜急行「金沢八景駅」よりシーサイドラインで「市大医学部駅」下車、徒歩2分です。
なお、駐車場の用意はございませんのでご了承下さい。

日本薬剤師研修センターおよび神奈川県病院薬剤師会認定単位、神奈川県薬剤師会認定単位(取得予定)

3. 参加費：●公益社団法人神奈川県病院薬剤師会会員、公益社団法人神奈川県薬剤師会会員：2,000円
●日本病院薬剤師会会員：2,500円 ●上記団体に属さない非会員：3,000円

昼食は各自準備・持参をお願いします。徒歩圏内にコンビニはありますが、昼食休憩時間(予定：40分)が少ないことをご理解頂き、研修会の申し込み・昼食持参の準備をお願い致します。

4. プログラム(予定)：

《講義》 国立長寿医療研究センター 高齢者薬物治療研究室長 古田勝経 先生

治らない褥瘡を改善させる、今注目の薬剤師の知識とテクニック!!「薬剤師の褥瘡チーム実践力を身につける徹底研修」

《実習》 ●DESIGNではない新しい褥瘡の病態評価 ●薬剤や被覆材の特性 ●医療材料の使い方
●浅い褥瘡・深い褥瘡の処置方法 ●皮膚の固定 ●ベッドによるずれ体験、ポジショニング実習など(ベット実習を行いますので、動きやすい服装の参加をお願いします。)

今後のチーム医療に役立つこと間違いなし!県内外の方含めて参加をお待ちしております。

5. 申込期間：平成27年1月13日(火)～1月30日(金)

6. 定員：100名(原則申し込み順と致しますが、応募多数の場合は調整させていただきます。)

7. 申し込み方法：

①神奈川県病院薬剤師会会員、病院勤務者、その他：下記のメールでお申し込みください。

聖隷横浜病院 担当 平井(薬剤課) ryo110385@sis.seirei.or.jp

必ず返信のご確認をお願い致します。平日の数日以内に返信致します。

②神奈川県薬剤師会会員、保険薬局勤務者：薬壺掲載のFAX申込紙または神奈川県薬剤師会HPよりお申込み。

